

社会資本総合整備計画 事後評価書

さいが い つよ
災害に強いまちづくり

まつ え し
松江市

平成27年9月

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成27年 9月14日

計画の名称	1 災害に強いまちづくり																							
計画の期間	平成24年度～平成25年度(2年間)					交付対象	松江市																	
計画の目標	震災における市街地が潜在的に有している地震に対する危険性を都市レベル、地区レベルから総合的に評価を行い、これを市民向けに広く情報提供を行い、あわせて防災対策の基本方針と推進方策を示す「松江市防災都市づくり計画」を策定することを目標とする。																							
計画の成果目標(定量的指標)	延焼危険度・避難危険度・総合危険度の判定調査実施面積率を、0%から100%(H25)にする。																							
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">① (判定調査実施面積) / (可住地面積-耕地面積 : 10,666ha)</th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H24当初)</th> <th>中間目標値</th> <th>最終目標値 (H25末)</th> </tr> <tr> <td></td> <td>0%</td> <td></td> <td>100%</td> <td></td> </tr> </table>											① (判定調査実施面積) / (可住地面積-耕地面積 : 10,666ha)	定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H24当初)	中間目標値	最終目標値 (H25末)		0%		100%	
① (判定調査実施面積) / (可住地面積-耕地面積 : 10,666ha)	定量的指標の現況値及び目標値			備考																				
	当初現況値 (H24当初)	中間目標値	最終目標値 (H25末)																					
	0%		100%																					
全体事業費	合計 (A+B+C)	15.3百万円	A	12.5百万円	B	-	C	2.8百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	18.3%														
事後評価																								
○事後評価の実施体制、実施時期																								
事後評価の実施体制						事後評価の実施時期																		
松江市において評価を行い確定						事業完了後 公表の方法 松江市ホームページで公表																		
1. 交付対象事業の進捗状況																								
交付対象事業																								
A 基幹事業																								
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考							
											H22	H23	H24	H25	H26									
1-A-1	都市防災	一般	松江市	直接	松江市			都市防災総合推進事業	災害危険度判定調査、まちづくり活動支援	松江市						12.5								
合計											12.5													
B 関連社会資本整備事業																								
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考								
										H22	H23	H24	H25	H26										
合計																								
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考												
C 効果促進事業																								
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考								
										H22	H23	H24	H25	H26										
1-C-1	都市防災	一般	松江市	直接	松江市		防災都市づくり計画策定事業	防災都市づくり計画策定	松江市						2.8									
合計											2.8													
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考												
1-C-1	災害危険度判定調査(1-A-1)で得られた客観的でわかりやすいデータに基づいた計画を策定することができる。また、計画に基づいて事業化を図ることで、効果的で質の高い防災対策が推進できる。																							

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・市域全域の延焼危険度・避難危険度・総合危険度の判定調査結果により、市域全体（地区レベル・都市レベル）の具体的政策の優先度が明確となった。			
II 定量的指標の達成状況	指標①（判定調査実施面積率）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	目標値を達成
		最終実績値	100%		
		最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値			
		最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）		・計画策定にあたり地域でのワークショップを開催することで、自助・共助・公助による防災意識の向上が図られた。			
3. 特記事項（今後の方針等）					
・都市計画マスタープラン改定時に防災都市づくり計画の内容を反映させる。					

(参考様式3) 社会資本総合整備計画 (市街地整備)

計画の名称	1 災害に強いまちづくり	交付対象	松江市
計画の期間	平成24年度 ~ 平成25年度 (2年間)		

松江市全域

- 1-A-1 都市防災総合推進事業
- 1-C-1 防災都市づくり計画策定事業

